

取扱説明書

WOODWAY 社

エコミル

WWT-200A



このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

「取扱説明書」は




- ・1部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
- ・1部を保存用として大切に保管してください。

SAKAimed

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

-  **危険** …… 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの
-  **警告** …… 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの
-  **注意** …… 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

すべての商標は各権利保有者の所有によるものです。
本書の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。
仕様等については予告なしに変更される場合があります。



危険

- ペースメーカーを使用されている方はポラール社製トランスミッターを使用しないでください。ペースメーカーが誤動作を起こす可能性があります。
- トレーニングはトレーニングに適した動きやすい服装で行ってください。特に靴紐がベルトに巻き込まれないように注意してください。



警告

- 必ず本製品の管理者や指導者の監督のもとで、使用上の注意点などの説明を受けた上で使用してください。特に心肺機能の病気、高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満等の方は注意が必要です。
- 使用中にめまい、動悸、気分が悪くなるなどの症状が現れた場合には直ちに使用を中止してください。
- 妊娠している方、妊娠の可能性のある方は使用する前に医師の診断を受けてください。
- エコミルは一般的なトレッドミルと違い電力モーターを使用していないので使用方法が若干異なります。使用者は動作に慣れてから速度を上げるようにしてください。
- エコミルの走行ベルトは走行方向にフリーな状態になっていますので、本体への乗り降りはハンドレールを握り、後方から行うようにしてください。



注意

- 使用する前にエコミルに異常が無いことを確認してから使用してください。
- 走行ベルト上に物を置かないでください。
- 使用中に異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、最寄りの営業所に連絡してください。
- エコミル本体に水などの液体をかけないでください。汚れを落とす場合などは濡らした布などで拭いた後、乾拭きしてください。
- 機器の改造や分解は行わないでください。故障した場合は最寄りの営業所に連絡してください。

もくじ

はじめに	5
設置場所についての注意	5
使用上の注意	5
使用時の禁止事項	5
内蔵バッテリーについて	6
ACアダプターについて	6
移動させる場合の注意	6
ハンドレールの取り外し方	7
各部の名称及び使用方法	8
エコミル本体	8
ディスプレイの各項目	9
ディスプレイの表示について	9
最高速度	10
乗り降り	10
ハンドレール	10
非常停止ロープ	10
USBポート	10
トレーニングの手順	11
トレーニング開始	11
トレーニング終了	11
心拍数の表示について	11
メンテナンス	12
日常のメンテナンス	12
始業点検	12
保証とアフターサービス	13
保証書と保証期間	13
修理を依頼される場合	13
定期保守点検契約のお勧め	13
損耗品	13
製品仕様	14

はじめに

ご使用前に本製品について P.12 の始業点検項目にもとづき、始業点検を実施してください。また、これ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの営業所にご連絡ください。

破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

設置場所についての注意

- 本製品を爆発性・可燃性の恐れのある場所では使用しないでください。
- 本製品を水まわりなどの感電の恐れのある場所では使用しないでください。
- 屋外やほごりの多いところ、直射日光のあたる場所では使用しないでください。
- 本製品は水平な安定した床面に設置してください。毛の長いカーペットなどのやわらかいものの上に直接設置しないでください。
- 本製品の周辺には、障害物を置かないでください。特に本体後方は万が一の場合の退避スペースとなりますので何もないようにしてください。

使用上の注意

- 必ず本製品の管理者や指導者の監督のもとで、使用上の注意を受けた上で使用してください。
- 使用中に気分が悪くなるなどした場合は直ちにトレーニングを中止してください。
- 安全のために本体への乗り降りはハンドレールにつかまり、本体後方から行うようにしてください。またベルトが動いている間の乗り降りはしないでください。
- トレーニングに適した服装で使用してください。特に靴紐が巻き込まれないように注意してください。
- 使用の際に周りの子供がいないことを確認してください。また、使用中に走行ベルトに手を近づけないように注意してください。
- ハンドレールにタオルなどを掛けたままで使用しないでください。
- 使用中に製品に異常を感じたら即座に使用を中止し、最寄りの営業所に連絡してください。危険ですので、機器の分解・修理は行わないでください。

使用時の禁止事項

- 二人乗り(複数での歩行・走行)
- 後ろ向き(前方以外の歩行・走行)
- はだしや運動に適さないハイヒールやサンダル・スリッパなどはきもの
- スパイク付運動靴のようにベルト走行面を傷付けるもの
- 飛び乗り・飛び降り

内蔵バッテリーについて

本製品は自走式のため外部電源は必要としませんが、ディスプレイの表示保持用としてバッテリーが内蔵されています。本体左下部のバッテリー用電源スイッチでオン/オフを切り換えることができます。

- オンの場合・・・走行ベルト停止時でもディスプレイの表示が約 1 分保持されます。また、走行ベルトの駆動によりバッテリーに自動充電されます。
- オフの場合・・・走行ベルトが動作中のみディスプレイに表示されます。また、走行ベルトの駆動による自動充電はされません。

ACアダプターについて

本製品にはバッテリーを充電するためのACアダプターが付属しています。使用する場合は本体左側面下部のACアダプター用のジャックにACアダプターを接続してください。

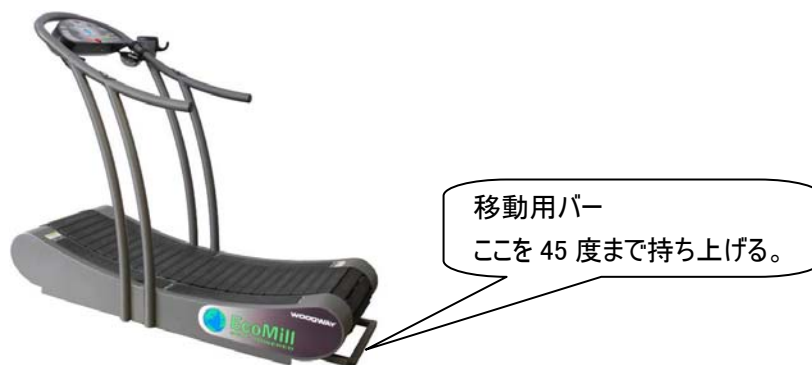
長期使用しない場合でも1か月に1度は充電してください。充電するときはバッテリー用電源スイッチをオンにして一晩おいてください。

移動させる場合の注意

本製品は移動させるためのキャスターが本体前方下部についています。移動させる場合は後部の移動用バーを45度まで持ち上げてください。キャスターが床に接地していることを確認したら、本体を押して移動させることができます。段差がある場合は本体前方下部左右の角穴に付属の角パイプを差し込み、持ち上げてください。



注意 けがや事故などを起こさないためにもエコミルの移動には細心の注意を払ってください。



ハンドレールの取り外し方

本製品を移動させる場合、移動経路の高さ等の制約によりハンドレールの取り外しが必要なときは、下記の手順で行なってください。

1	<p>左右のハンドレール下部のL形板を止めている黒色プラスネジをプラスドライバーで緩め外します。 写真の矢印の位置(3か所)にあります。</p>	
2	<p>左手側ハンドレール下部には操作パネルにつながるケーブルの中継コネクタが2個あるので外します。</p>	
3	<p>ハンドレールを止めている六角ボルトを9/16 ソケット + エクステンション + ラチェットハンドルで回して外します。 (左右4か所の合計8本)</p>	
4	<p>2人でハンドレールを持ち上げて 本体から外します。</p>	
5	<p>組み立てるときは上記手順を逆の順番で組み立てます。</p>	

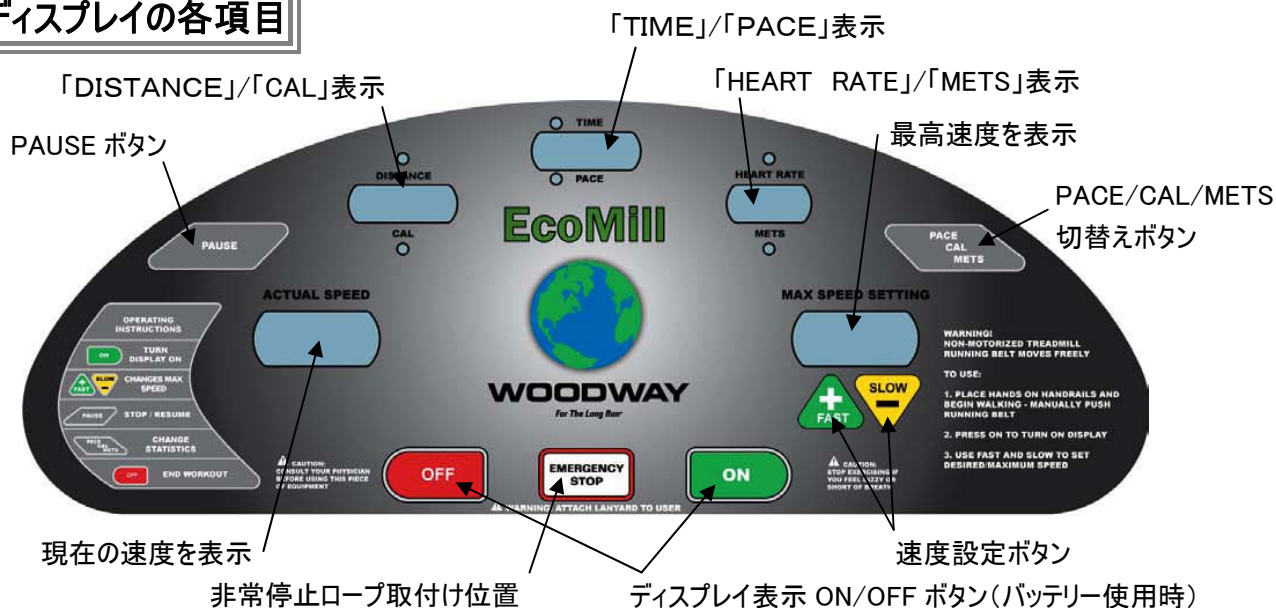
※工具は本製品に付属されておりません。お客様にてご用意ください。

各部の名称及び使用方法

エコミル本体



ディスプレイの各項目



項目	初期値	説明
TIME	00:00	運動開始からの経過時間を表示されます。カウントアップのみ。
PACE	00:00	現在の速度で1マイル(1600m)を走るのに必要な時間が表示されます。 「PACE/CAL/METS」ボタンで「TIME」と「PACE」を切り替えます。
DISTANCE	00.00	現在までの走行距離がkmで表示されます。
CAL	0000	消費カロリーが表示されます。体重 70 kg(155 ポンド)で計算されます。 「PACE/CAL/METS」ボタンで「DISTANCE」と「CAL」を切り替えます。
HEART RATE	000	現在の心拍数が表示されます。
METS	00.0	1Mets=3.5ml/1kg/1min で計算された酸素消費量を表します。 「PACE/CAL/METS」ボタンで「HEART RATE」と「METS」を切り替えます。
MAX SPEED SETTING	1.6	設定した最高速度が表示されます。 速度は「FAST」・「SLOW」ボタンで変更します。最高は 24.0km/h
ACTUAL SPEED	00.0	現在の速度をkm/h で表示されます。
PAUSE		一時停止/再開ボタン

ディスプレイの表示について

バッテリー用電源スイッチがオフの場合

- ディスプレイには走行ベルトが動作中のみ表示されます。(速度設定も走行時に行います)
- 走行速度が約 1.0km/h 以下及び停止した場合は、ディスプレイの表示が消えて内容は全てリセットされます。
- PAUSE 時も走行速度が約 1.0km/h 以下及び停止した場合は、ディスプレイの表示がリセットされます。

バッテリー用電源スイッチがオンの場合

- 「ON」ボタンで走行前にディスプレイに表示し、速度等の設定が行えます。
- 「OFF」ボタンで表示を消すことができます。(消灯まで約 20 秒かかります) 表示を消した場合は、設定速度を含めてリセットされます。
- 走行速度が約 1.0km/h 以下及び停止時でもディスプレイの表示が約 1 分保持されます。
- 約 10 秒走行をしないと PAUSE 状態になります。
- PAUSE 時もディスプレイの表示の保持は約 1 分です。

最高速度

本製品は、使用者が最高速度を設定できます。最高速度の初期値は 1.6 km/h (1 mile/h) に設定されており、ボタン操作により使用者の希望する速度に変更することができます。

⚠ 警告 速度変更はエコミルの動作に慣れてから行ってください。

乗り降り

本製品は安全のため、走行ベルトは前から後への一方向のみの動作になっていて、後の方に立った状態では走行ベルトがロックされて動作しませんので、本体の乗り降りは後方から行ってください。また、乗り降りは必ずハンドレールに手を掛けた状態で行ってください。

⚠ 警告 乗り降りは必ず後方から行い、前方からの乗り降り行わないでください。
ベルトが動き危険です。



ハンドレール

ハンドレールは走行面に合わせて使いやすいようにカーブさせた形状になっています。使用者はいつでもハンドレールを握ることができる位置で運動を行うようにしてください。

非常停止ロープ

ディスプレイ (EMERGENCY STOP) にはマグネット式の非常停止ロープがついています。トレーニングする際はクリップを使用者の運動の妨げにならない位置につけてください。

非常停止ロープが外れると、直ちに最高速度は初期値に戻ります。また、非常停止ロープのマグネットが正しくディスプレイに設置されていないと速度の変更を行うことができません。

USBポート

ディスプレイの前側面にUSBポートがあり、運動中に音楽プレーヤーなどの電源 (DC5V 0.5A) として使用することができます。


電源の出力について

- バッテリー用電源スイッチがオフの場合：走行ベルトが動作していて、ディスプレイが表示している間のみ出力。
- バッテリー用電源スイッチがオンの場合：走行ベルトが動作または、ON ボタンによりディスプレイが表示している間のみ出力。

トレーニングの手順


トレーニング開始

1. エコミル本体に乗ります。必ず本体後方から乗るようにしてください。
 2. 非常停止ロープを取り付けます。
 3. ハンドレールにつかまりながら歩き始めます。
 4. 「FAST」・「SLOW」ボタンを使い、最高速度を設定します。
- ※バッテリー用電源スイッチがオンの場合は、走行前にディスプレイを表示させ、速度設定ができます。

 **注意** ゆっくりとした歩行から初めて、慣れてから徐々に速度を上げてください。
転倒によるけがなどの危険性がありますので決して無理な速度では使用しないでください。

トレーニング終了

1. トレーニングを終了する場合は、ハンドレールにつかまりながら、徐々に速度を落として停止してください。
2. 「OFF」ボタンを押してディスプレイを消します。(バッテリー用電源スイッチがオンの場合)
3. エコミルの本体後方から降ります。


 **注意** 停止する場合に非常停止ロープを外して停止させないでください。速度がいきなり落ちて転倒する場合があります。

心拍数の表示について

心拍数は、ハンドグリップセンサーまたはポラール社製トランスミッター(胸ベルト)を使用して表示できます。


•ハンドグリップセンサーを使用する場合

両手でハンドグリップセンサーを握ります。このとき 2 枚のセンサーにしっかり手のひらが当たるように握ります。
測定中は手を動かさないで、表示されるまで握りつづけてください。表示されるまでの時間には個人差があります。また、心拍が出にくい場合は、水などで少し手を湿らしてから握ると比較的に出やすくなります。

 **警告** ハンドグリップセンサーは医療用ではありません。
トレーニングの目安として使用してください。

•ポラール社製トランスミッター(Polar T-31 市販品)を使用する場合


トランスミッターはレシーバー(ディスプレイに内蔵)から 90 cm 以内の範囲で使用してください。レシーバーが受信できる範囲は 90 cm です。(※ポラール社製トランスミッターはお客様にて用意してください。)

 **警告** ペースメーカなどを使用している方は、トランスミッターを使用しないでください。

注意

トランスミッターをテレビ、パソコン、電子レンジ、電気モーターなどの近くで使用すると干渉して正しい心拍数を表示しない場合があります。またレシーバーが混信する可能性がありますので、同時に複数のトランスミッターをレシーバーの受信範囲内に置かないでください。


メンテナンス

 **注意** 必ず本体側面のバッテリー用電源スイッチを切ってから行ってください。




日常のメンテナンス

エコミルの外装の汚れをきれいに拭いてください。汚れがひどい場合はぬるま湯に中性洗剤を薄めたもので拭いてください。その後、乾いた布で拭きとってください。

ディスプレイの汚れは柔らかい布でふき取ってください。

 **注意** ○アンモニアを含む洗剤などは使用しないでください。
○ディスプレイ部分をアルコールやシンナーを含むもので拭かないでください。

始業点検

-  本製品をご使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず始業点検を実施してください。
-  長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
-  点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

始業点検項目

区分	点検内容	点検方法
外観	周囲の傷害物の有無	目視
	本体の安定性	水平な位置に置かれ、安定していることを確認
	各部品のはずれ、ガタつき	目視またはスパナなどによる確認
	走行ベルトの損傷	キズ・変形・破損・消耗などが無いことを確認
機能	各ボタン	ボタンの動作が正常であることを確認
	走行ベルトの動作	動きがスムーズであることを確認
	ディスプレイ表示の状態	表示が正常であることを確認

保証とアフターサービス

保証書と保証期間

- 保証書(別添)はよく読んで大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただきます場合があります。
- 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

機種名 : エコミル WWT-200A

お買い上げ年月: 年 月

故障状況(できるだけ詳細に)

住所, 氏名, 電話番号

- メーカーより指示のあるとき以外は、決して開けたり分解したりしないでください。

定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧ください。弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

損耗品

(使用により、磨耗・劣化・変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの)

- 正常な使用において、交換の目安が約2年のもの
バッテリー

- 正常な使用において、交換の目安が約3年のもの
走行ベルト / 非常停止ロープ

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

製品仕様

本体寸法	1730(L) × 790(W) × 1520(H) mm
走行面寸法	1700(L) × 430(W) mm
本体質量	136 kg
速度設定	初期値 1.6 km/h 最高 24.0km/h
ユーザー許容体重	走行時 225 kg (6.4Km/h～) 歩行時 360 kg (停止～6.4Km/h)
ベルトタイプ	スラットベルト(60 枚)
スピードコントロール	900W エディカレントブレーキシステム
外部出力ユニット	BNC-J コネクタ 速度 1km/h 当り DC0.25V を出力 ※BNC-P 付のケーブルを使用します。ケーブルは、お客様でご用意ください。
使用環境	使用場所 屋内で腐食性、爆発性ガスおよび蒸気のない所 周囲温度 +10～+40℃ 相対湿度 20～95% (結露状態を除く)
付属品	非常停止ロープ ボトルホルダー 充電用 AC アダプター 入力 AC100V 出力 DC12V 前方持ち上げ用角パイプ(2 本)

注) 都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。